

【シリーズ】
カンボジアの小学校に絵本と笑顔を届ける
「みんな初めての国際協力」

藤井大輔（国際社会学科准教）

Book to Readプロジェクト
(B2R) の協力対象の小学校
は3校あります。これらの小学
校との関わりを何回かに分けて
紹介しながら、国際協力につい
て考えてみたいと思います。

この連載の最初に紹介した通
り、初めて絵本を贈ったのは、
2011年の海外社会実習で訪
問した小学校でした。実習では、生徒たちに環境
教育を先生方と共に行っている日本のNGOの活
動を見せてもらいました。その中で図書館に足を
踏み入れたことがきっかけとなりました。帰国後
に学生の思いをNGOを通じて伝え、小学校の先
生方から「是非」という返事をもらいスタートし
たのです。

実は当時で10年ちょっと国際協力に関わって
いた私自身も現地に直接支援する、いわゆる開発協
力活動は初めてでした。学生のやりたいことを形
にする作業を福岡の先輩NGOの皆さんにお話を
伺いながら、現地のNGOに相談して進めたこと
を思い出します。改めて学生の「取り組みたいと
いう思い」に引っ張ってもらったなと感謝してい
ます。

(つづく)



記念すべき最初の絵本の贈与（2013）



小学校を初めて訪れたのはNGOの環境教育現場として(2011)



校庭で思い思いに交流する(2016)



子どもたちに絵本の感想を尋ねる(2016)